

## <報道資料>

2006年3月22日

### ニュー スキン ジャパン 株式会社 2005年度年間売上高を発表

ニュー スキン ジャパン 株式会社（本社所在地：東京都新宿区、代表取締役社長：ロバート S. コンリー）は、2005年度の売上高（2005年1月1日～12月31日）を発表いたしました。2005年の売上高は、617億7,500万円でほぼ前年並みに推移しました。

2006年は、卓越した製品や、その”確かな違い”をバックアップするツールの提供、企業イメージの向上と強化、リーダーの育成に注力して、ディストリビューターがビジネスをより展開しやすい環境を構築していきます。

ファーマネックス（栄養補助食品）では、2006年3月より、栄養状態をチェックするツール「ファーマネックス バイオフォトニック スキャナー」（2005年度 利用者数：延べ65万人超）がよりコンパクトで使いやすく改良された「ファーマネックス バイオフォトニック スキャナー S2」を導入します。ニュー スキン パーソナルケアでは、今年後半に、一人ひとりに合った製品選びを助けるために、肌状態を正しく把握するためのハンディタイプのツール「プロダーム」の導入も予定しています。これらのツールと共に、科学に裏打ちされた新製品の発売・既存製品のリニューアルを行い、ビジネスの活性化をはかります。

リーダーの育成に関しては、フランクリン コヴィー ジャパンと提携し、トレーニング プログラムを提供します。また、特に女性リーダーへの支援体勢を強化し、定期的なミーティングの開催、既存製品の知識を習得する「プロダクト スクール」の開講、「ニュー スキン 女性のシンポジウム」の開催など、女性にフォーカスした各種トレーニングやイベントを実施します。

さらに、4月よりセールス コンペンセーション プランを一部変更するとともに、5月には新宿本社にあるウォークイン カウンターのリニューアルも行い、さまざまな側面でディストリビューターのビジネス活動をサポートするとともに、愛用者の拡大を目指します。